

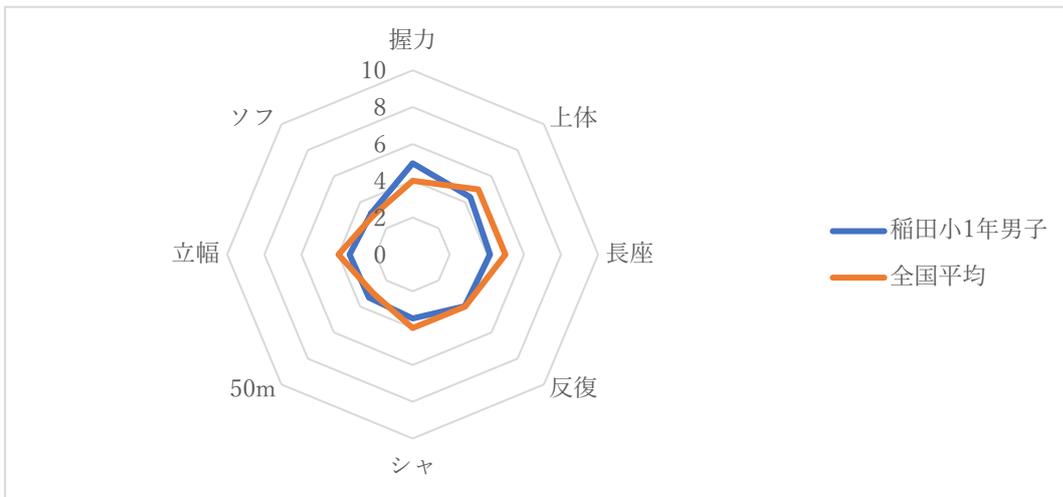
令和5年度 稲田小学校 体力・運動能力調査から

本年度の体力・運動能力調査の結果が出ました。全国の結果と比較して本校児童の傾向をお知らせします。

学年男女別の傾向

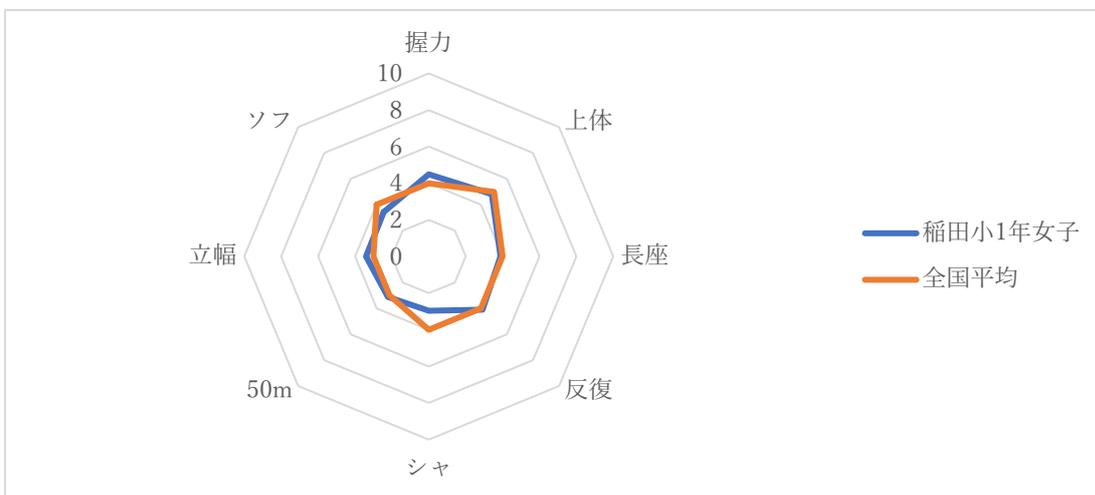
<第1学年男子>

- 半数の種目で全国平均を上回っているか、同程度となっています。握力では、1ポイント程度上回っています。
- 半数の種目で全国平均を下回っています。上体起こしや立ち幅とびについては、全国平均を0.6ポイント程度、長座体前屈については、0.8ポイント程度下回っています。



<第1学年女子>

- 半数の種目で全国平均を上回っているか、同程度となっています。握力と立ち幅とびについては全国平均を0.4ポイント程度上回っています。
- 20m シャトルランやソフトボール投げについては、全国平均を下回っています。20m シャトルランについては、1ポイント程度下回っています。

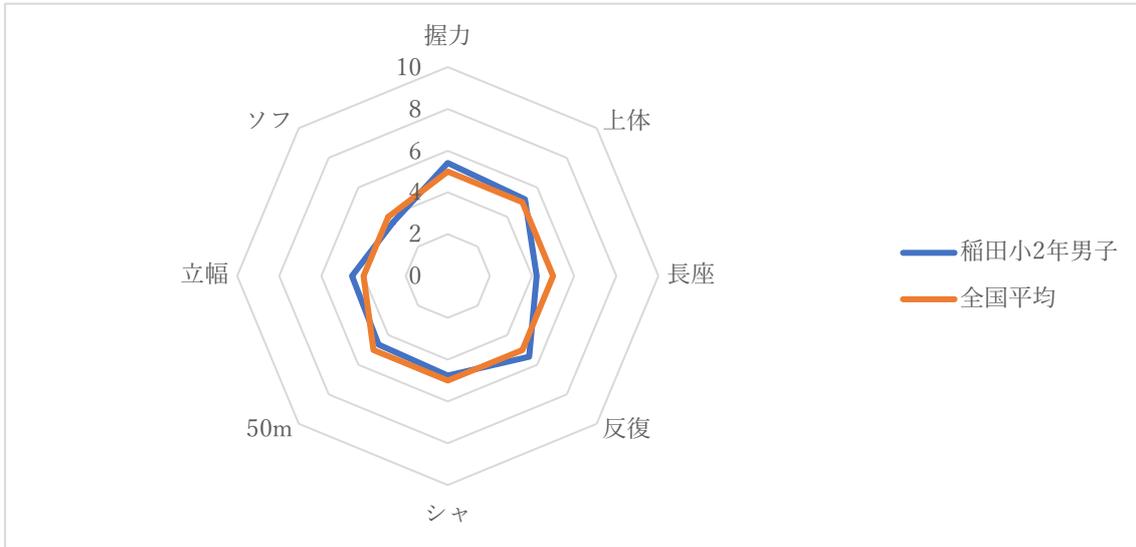


【学年】

- *男女ともに握力で全国平均を大きく上回っています。
- *男女ともに20m シャトルランで全国平均を大きく下回っています。

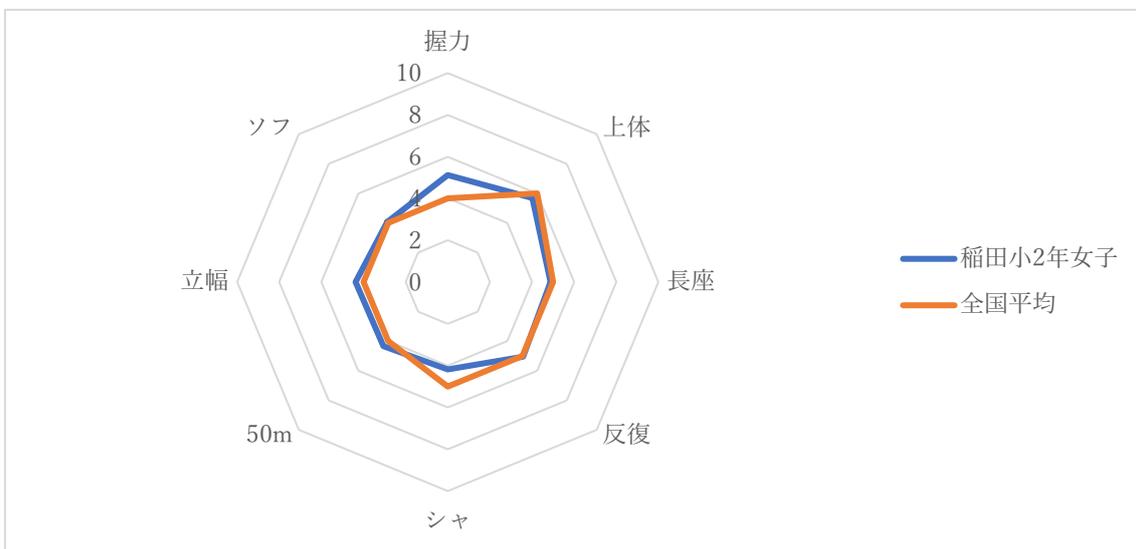
<第2学年男子>

- 半数の種目で全国平均を上回っているか、同程度となっています。握力と反復横とび、立ち幅とびについては、全国平均を0.4ポイント程度上回っていました。
- 長座体前屈と50m走、ソフトボール投げについては、全国平均をやや下回っています。



<第2学年女子>

- 半数の種目で全国平均を上回っているか、同程度となっています。握力については全国平均を1.1ポイント程度上回っています。
- 上体起こしや20mシャトルランについては、全国平均をやや下回っています。20mシャトルランについては、0.8ポイント程度下回っています。

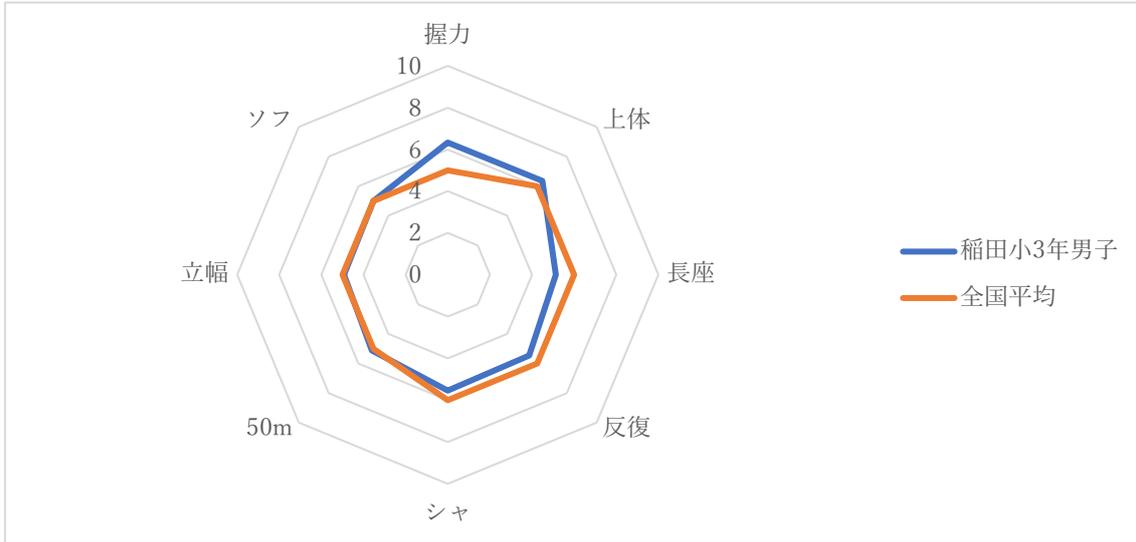


【学年】

- *全国平均を上回っている種目では、男女ともに握力と立ち幅とびで上回っています。
- *全国平均を下回っている種目は、男女それぞれ違う傾向が見られています。

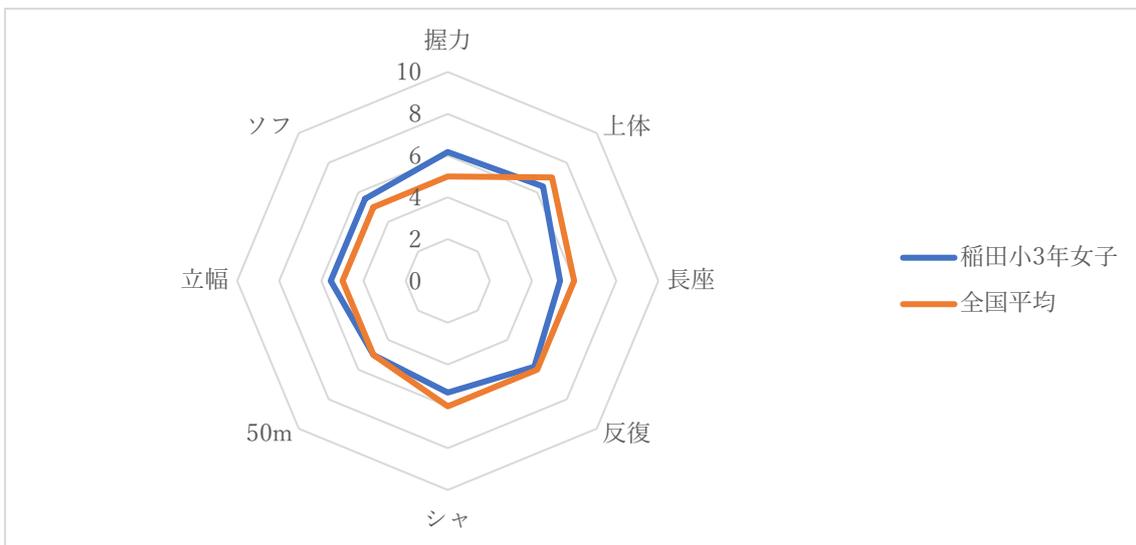
<第3学年男子>

- 握力や上体起こしについては、全国平均を上回っています。握力については全国平均を1.3ポイント程度上回っています。
- 50m走や立ち幅とび、ソフトボール投げについては、全国平均と同程度になっています。
- 長座体前屈や反復横とび、20m シャトルランについては、全国平均を下回っています。長座体前屈については0.9ポイント程度下回っています。



<第3学年女子>

- 半数の種目が全国平均を上回っているか、同程度となっています。握力については、全国平均を1ポイント程度上回っています。
- 半数の種目で全国平均をやや下回っています。

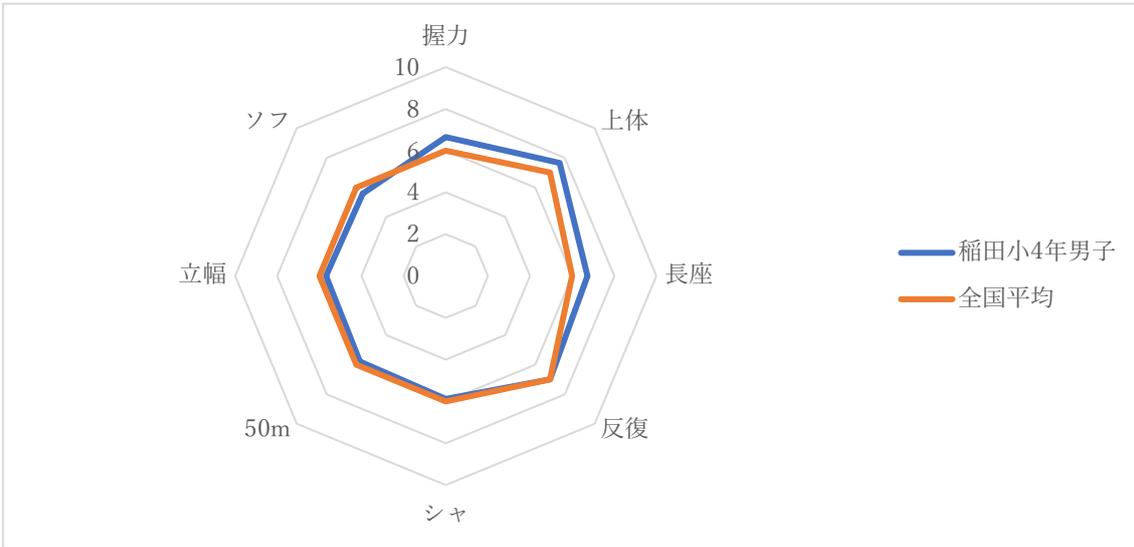


【学年】

- *全国平均を上回っている種目では、男女ともに握力で大きく上回っています。
- *全国平均を下回っている種目では、男女ともに長座体前屈と20m シャトルランで下回っています。

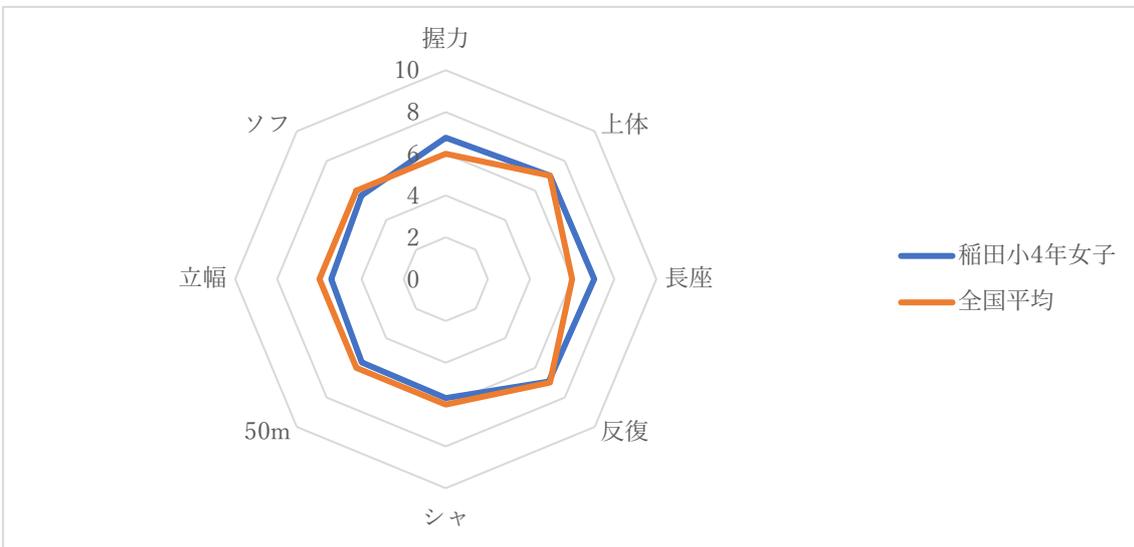
<第4学年男子>

- 多くの種目で全国平均を上回っているか同程度となっています。握力や上体起こし、長座体前屈に関しては全国平均を0.7ポイント程度上回っています。
- ソフトボール投げに関しては全国平均をやや下回っています。



<第4学年女子>

- 握力と長座体前屈については、全国平均を上回っています。特に長座体前屈については、1ポイント程度上回っています。
- 上体起こしと反復横とびについては、全国平均とほぼ変わりありません。
- 半数の種目で全国平均をやや下回っています。

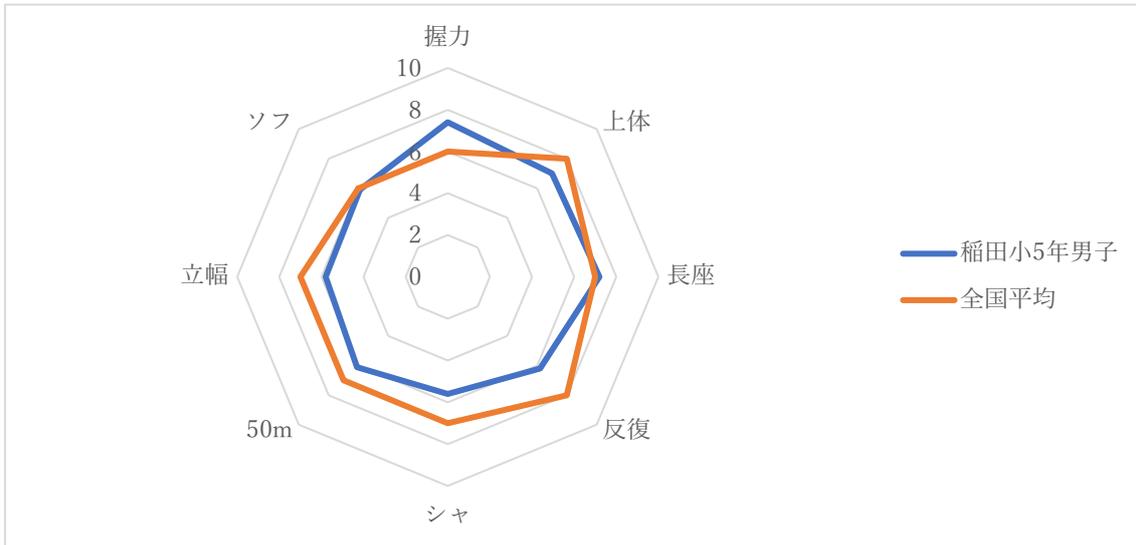


【学年】

- *握力と長座体前屈については、男女ともに全国平均を上回っています。
- *全国平均と比べると、男女ともに大きく差が見られるところはありませんでした。

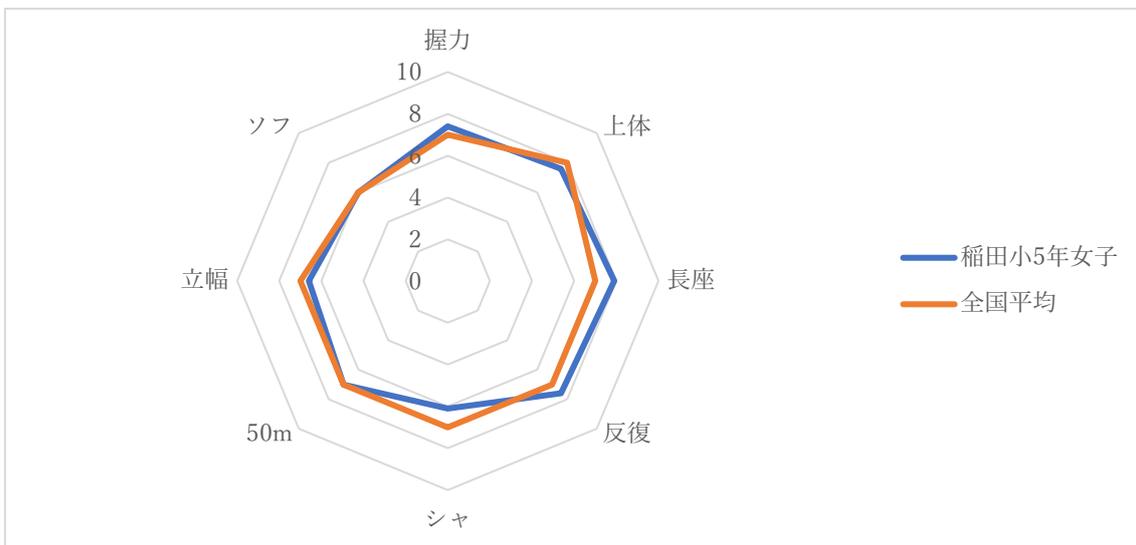
<第5学年男子>

- 握力については、全国平均を1ポイント以上上回っていました。
- 長座体前屈とソフトボール投げについては、全国平均と同程度でした。
- 多くの種目で全国平均を下回っています。その中でも反復横とびとシャトルラン、立ち幅とびで1ポイント以上下回っていました。



<第5学年女子>

- 多くの種目が全国平均を上回っているか同程度でした。長座体前屈では、1ポイント程度上回っていました。
- 3つの種目で全国平均を下回っています。シャトルランでは、1ポイント程度下回っていました。

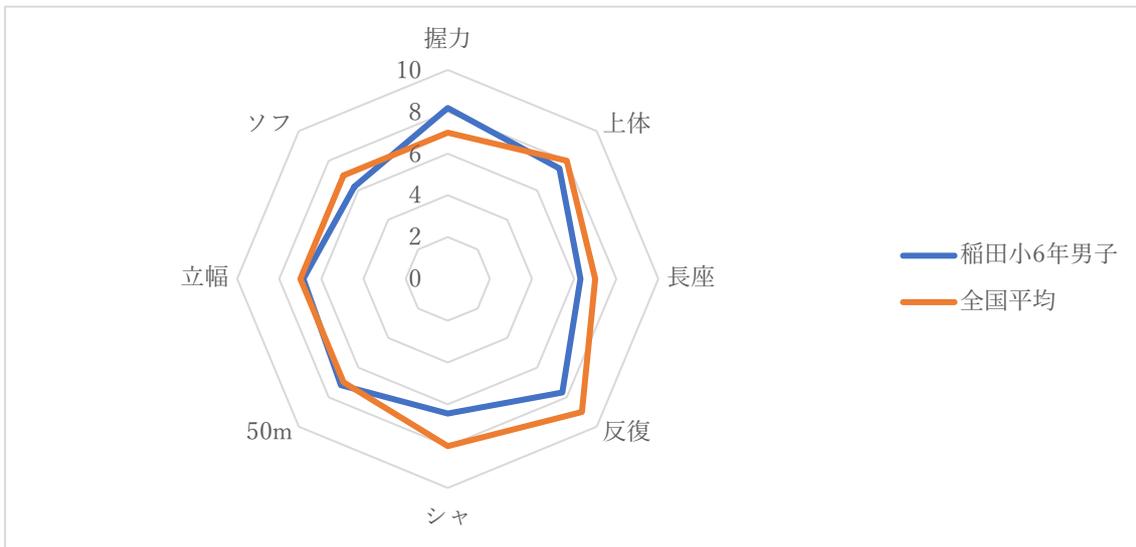


【学年】

- *握力と長座体前屈については、男女ともに全国平均を上回っていました。
- *20m シャトルラン、上体起こし、立ち幅とびについては、男女ともに全国平均を下回っていました。

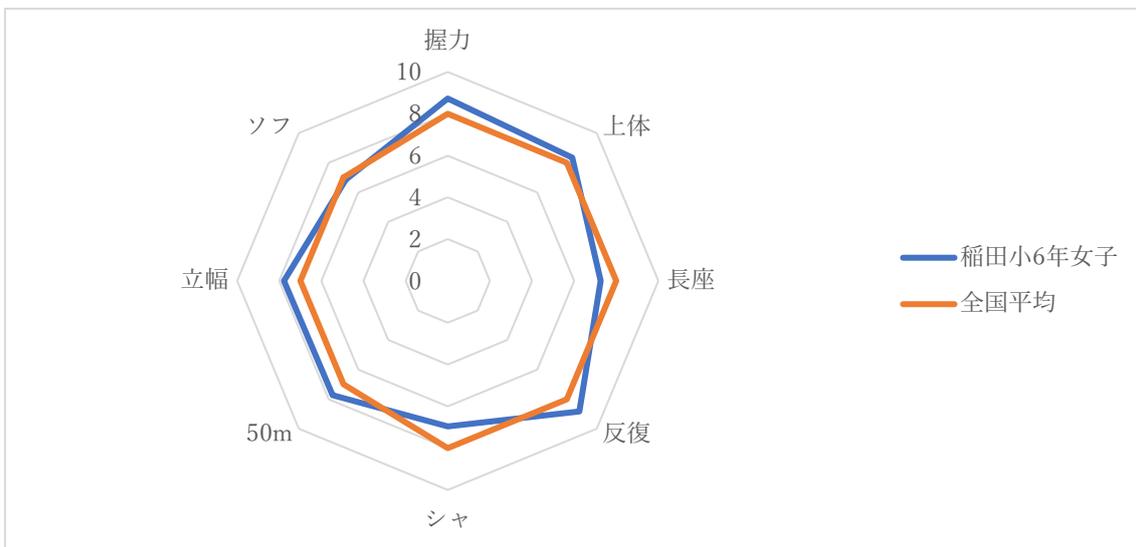
<第6学年男子>

- 握力については、全国平均より1.2ポイント程度上回っています。
- 50m走、立ち幅とびについては、全国平均とほぼ同等です。
- 半数以上の種目で全国平均を下回っています。その中でも反復横とびは1.3ポイント、20mシャトルランは1.5ポイントと大きく下回っています。



<第6学年女子>

- 半数以上の種目で全国平均を0.8ポイント程度上回っています。
- ソフトボール投げについては、全国平均とほぼ同等です。
- 長座体前屈や20mシャトルランについては全国平均を下回っています。20mシャトルランについては1ポイントと大きく下回っています。



【学年】

- *握力、50m走については、男女ともに全国平均を上回っています。
- *長座体前屈や20mシャトルランについては、男女ともに全国平均を下回っています。
- *グラフの形自体に注目すると男女似た傾向が見られますが、女子は全国平均よりも大きく上回っている種目が多いです。

<男子の結果から>

- 握力については、全学年で全国平均を大きく上回っていました。
- 低学年では長座体前屈について、全国平均を下回っている傾向が見られました。
- 学年が上がるにつれて、各種目の全国平均値を下回る傾向が見られました。

<女子の結果から>

- 握力については、全学年で全国平均を大きく上回っていました。
- 第3学年以外の学年では、全国平均とだいたい同程度の結果が見られました。
- 20m シャトルランについては、全国平均をやや下回る傾向が見られました。

<全体の結果から>

- 握力については、昨年度と同様、男女ともに全国平均を上回る結果となっていました。
- 50メートル走については、昨年度は課題が見られたものの、今年度は男女共に全国平均を大きく下回ることはありませんでした。
- 20m シャトルランについては、昨年度と同様、男女共に全国平均を下回る結果になったことから、持久力については課題が見られました。
- 女子に比べて男子の結果については、全国平均を下回る傾向が多く見られました。

<今後の取組について>

※今年度の体力・運動能力調査の結果から、学校全体を通して「持久力」に大きな課題があることが分かります。

※持久力を上げるために、2つ提案します。

- ①体育の導入に鬼ごっこ（氷鬼、線鬼など）を取り入れます。遊びの感覚から走る意識付けを行います。
- ②体育の導入に「○分間走」を行います。時間はタイマーで計るほかに、4分程度の明るい曲を放送でかけるのも、子どもたちにとって楽しく取り組めるようにします。
- ③本市は冬期間の積雪寒冷期間による運動機会の減少による影響が見られることから、実施時期を6月以降にするなど、実施時期の検討を行います。